

バイタルセンシングバンド 使用上のご注意

本製品をお使いになる方へのお願い
本製品の使い方や、困った時の解決方法は
本製品の提供元へご相談ください

詳しい情報はホームページでご案内しています

<http://www.fujitsu.com/jp/solutions/innovative/iot/uware/support/>

警告表示について

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があり、その切迫の度合いが高いことを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

Bluetooth® は、Bluetooth SIGの商標であり、富士通へライセンスされています。UBIQUITOUSWARE、およびユビキタスウェアは、富士通株式会社の商標です。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。Copyright FUJITSU LIMITED 2018



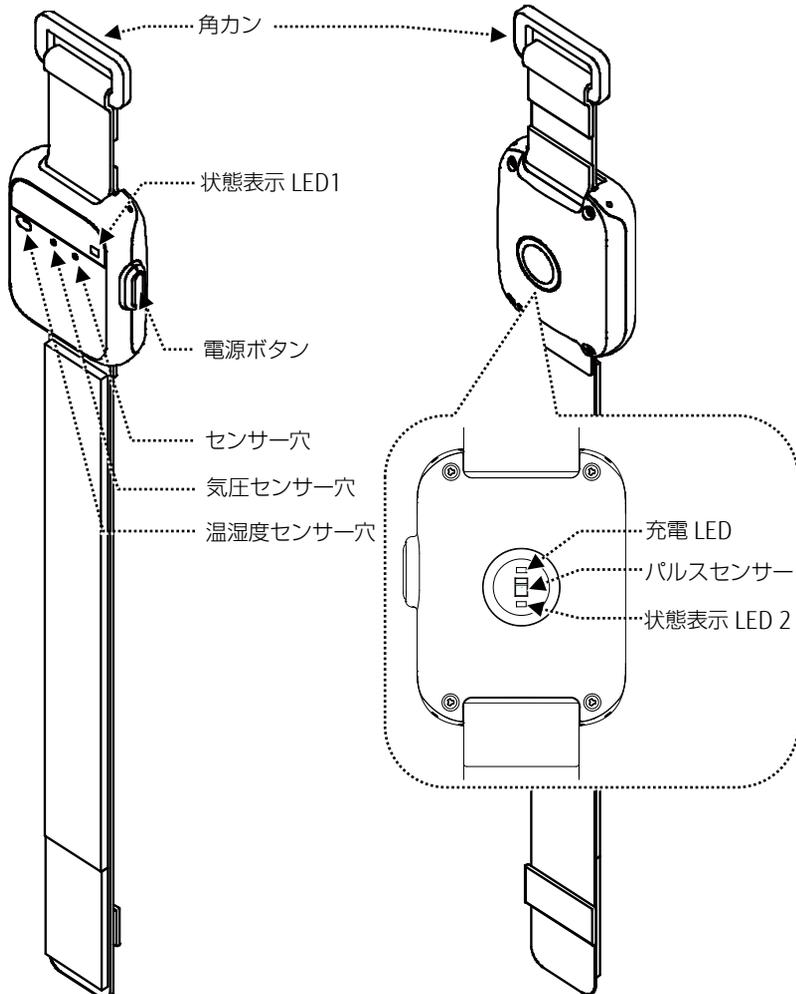
B7WH-0271-01

各部名称 バイタルセンシングバンド

□ おもて面

□ うら面

操作が必要な部分はありません。



各LEDの表示に関しては本紙裏面、「**LEDの表示について**」をご覧ください。バンド部分が汚れた場合や破損した場合は、専用の交換用バンド（FUW-ATT8）を別途ご購入いただけます。

Bluetooth® ワイヤレステクノロジーについて

2.4 FH1

- ・上記表示の2.4GHz帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可です。変調方式としてFHSS変調方式を採用しており、与干渉距離は10mです。
- ・本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- (3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本製品の提供元へお問い合わせください。
- ・本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・本製品と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、見通し半径10m以内（出力 Class2の最大値）です。ただし、Bluetooth® ワイヤレステクノロジーの特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- ・Bluetooth® ワイヤレステクノロジーの通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、弊社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

本製品をお使いになる方へ

本製品は、提供元（弊社から本製品を購入された法人のお客様）の設定内容により、機能や使い方が異なります。

本製品の機能や使い方については、本製品を受け取られたときに説明を受けていただくか、または提供元へお問い合わせください。

すべての機能において、人の動き、状態変化の完全な検出（検出漏れなし、誤検出なし）を保証するものではありません。

はじめに添付品を確認してください

ご使用になる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。万一足りないものがございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。なお、本紙に記載している添付品とは別に、注意書きの紙などが入っている場合があります。添付品および注意書きの紙などは大切に保管してください。

- ・バイタルセンシングバンド
- ・保証書 ×1
本体の製造番号が保証書にすべて記載されているかご確認ください。
- ・使用上のご注意（本紙） ×1

バイタルセンシングバンドを腕に装着する

バイタルセンシングバンドを手首に巻き付けて装着します。バイタルセンシングバンドと肌にすき間ができないよう密着させてください。

- ① 尺骨の突起より肘側にバンドを置く
- ② 角カンにバンド（長いほう）をとおす
- ③ バンド（長いほう）を引っ張り、長さを調整する



- ④ バンドを折り返して取り付ける



注：装着後、バイタルセンシングバンドがぐらつくような緩い状態にならないようにしてください。

装着についてのご注意

- ・手のひら側の手首への装着はしないでください。
- ・左手に装着するときは電源ボタンが指先側を向くように、右手に装着するときは電源ボタンがひじ側になるように装着してください。



- ・本製品は医療機器ではありません。
- ・薬品やクリーム塗布、有色色素を含む塗料などが、パルスセンサーに付着しないようにしてください。汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってから装着してください。
- ・本体に硬い物を連続で当てないようにしてください。パルスセンサーで測定したパルス数がずれる場合があります。

電源を入れる／切る

電源ボタンの操作により、状態表示LED1が点滅または点灯します。本紙裏面の「**LEDの表示について**」をあわせてご覧ください。

電源を入れる

電源ボタンを長押し（3秒以上）します。

電源を切る

電源ボタンを長押し（5秒以上10秒未満）します。

■ 安全上のご注意

□ ユビキタスウェア製品共通

⚠ 危険

！ プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する可能性のある場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。

⚠ 警告

🚫 本体が濡れた状態で充電専用クレードルに装着しないでください。液体や汗などを拭き取ってから充電してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障の原因となります。ACアダプタ、充電専用クレードルは防水機能を有していません。万が一、液体がかかってしまった場合にはただちに電源プラグを抜いてください。

！ 必ず指定の周辺機器をご使用ください。充電時は必ず専用の充電専用クレードルをご使用ください。市販のワイヤレス給電機器は使用しないでください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

🚫 強い衝撃を与えたり、落下させたり、くぎをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏み付けたりしないでください。発火・破損・けがなどの原因となります。

🚫 本製品を火中に投入、加熱しないでください。発煙・発火・破裂の原因となります。

🔌 本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、速やかに本製品の装着を外し、電源を切ってください。充電専用クレードルやACアダプタの場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

🔌 本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。ACアダプタの場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

🔌 本製品を落としたり、カバーなどを破損したりした場合は、本製品の電源を切り、修理をしてください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

🚫 雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、速やかに本製品の装着を外してください。ACアダプタの場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外してください。落雷による感電、火災の原因となります。また、本製品が故障するおそれがあります。

🚫 本製品をお客様ご自身で分解、改造しないでください。けが・感電・火災の原因となります。

🚫 使用中の本製品は、ふとんなどをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に放置しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

🚫 清掃の際、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。故障・火災の原因となります。

🚫 落下などによって破損し、本体の内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。

感電したり、破損部分でけがをしたりすることがあります。

🚫 梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。

🚫 本体や付属品を乳幼児の手の届かないところに保管してください。

！ 本体や付属品を乳幼児が噛んだり、飲み込んだりしないようにしてください。

！ 万一、乳幼児が、本体や付属品を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

！ 内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火・破裂などの原因となります。

⚠ 注意

！ 曲げる、ねじる、熱する、重い物を上に載せるなど、本製品や電源コードの破損の原因を避けてください。

！ 自動車などを運転中の使用については、法律等の指示に従ってください。

🚫 ベンジン・シンナーで拭かないでください。塗装の剥がれ、ひび割れ、破損によるけがや、引火の原因となります。

！ 本製品が汚れた場合や、濡れた場合は、乾いた布などで拭き取ってください。放置すると、劣化を早めたり、色落ちの原因となります。

🚫 本製品の上に重いものを置かないでください。故障・けがの原因となることがあります。

🚫 本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内など、温度が高くなる所で使用したり、置いたりしないでください。感電・火災の原因となることがあります。また、破損や故障の原因となることがあります。

！ 内蔵電池内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

□ 本体

⚠ 注意

🚫 キャッシュカード、フロッピーディスク、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。

記録内容が消失する場合があります。

！ 皮膚に異常を感じたときはただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。長時間使用した場合やお客様の体質、体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などを生じる場合があります。

！ 本製品のバイブレータ機能にご注意ください。本製品にはバイブレータ機能が内蔵されています。提供元（弊社から本製品を購入された法人のお客様）の設定内容により、本製品が振動することがありますので、心臓の弱い方はご注意ください。

🚫 パルスセンサーの光を直視しないでください。また、状態表示LED、充電LEDを長時間直視しないでください。

🚫 本製品や対応機器に、金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。

本製品および金属製のものが高温になり、火災、やけど、故障の原因となります。

🚫 本製品と充電専用クレードルの間に、金属製のものを置かないでください。本製品および金属製のものが高温になり、火災、やけど、故障の原因となります。万一金属性のものが置かれていた場合、充電専用クレードルの電源プラグをコンセントから抜き、冷却のための十分な時間をおいた後、取り除いてください。

！ バンドが汚れた場合は、水または中性洗剤を含ませた布を固く絞って汚れた部分を拭き取ってください。ただし、うら面のパルスセンサーのレンズ部に関しては、水や中性洗剤を使用して拭かないでください。乾いた柔らかい布（OAクリーニング用のクロスや不織布など）か、メガネ拭きで、軽く拭き取ってください。

□ 無線およびバッテリーパック

⚠ 警告

！ Bluetooth® ワイヤレステクノロジーおよびバッテリーパック充電の注意 次の場所では本製品の電源を切るなどして、無線通信機能を停止してください。

また、次の場所では本製品を充電しないでください。無線機器や充電専用クレードルからの電波により、誤動作による事故の原因となります。

- ・病院内や医療用電子機器のある場所
- ・特に手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。
- ・航空機内など無線通信機能の使用を禁止されている場所
- ・自動ドア・火災報知機など自動制御機器の近く
- ・身動きが自由に取れない状況など、植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着している方と密着する可能性がある場所

本製品のバッテリーパックはリチウムイオン電池です。バッテリーパックは、ご購入時、十分に充電されておりません。充電してからお使いください。



Li-Ion

⚠ 警告

！ バッテリーパックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。

発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

！ 所定の充電時間[注1]を超えてもバッテリーパックの充電が完了しない場合は、充電をおやめください。

漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

注1：バッテリー充電時間について 本製品のバッテリー充電時間は約240分です。

■ 廃棄について

⚠ 注意

本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。本製品はリチウムイオン電池を使用しております。一般のゴミといっしょに火中に投げられると破裂のおそれがあります。弊社から本製品を購入された法人のお客様は、弊社ホームページ「ICT製品の処分・リサイクル方法」(<http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/society/recycleinfo/>)をご覧ください。本製品を受け取られた方は、本製品の提供元へご相談ください。

■ LEDの表示について

□ 状態表示LED1（おもて面）

動作	ボタン操作	LED表示	状態
電源オン	電源ボタンを長押し（3秒以上）	緑色で2回点滅	電源がオンになります
		緑色で2回点滅後赤色で1秒間点灯	バッテリー残量がわずかな場合、一度電源がオンになった後、再度電源がオフになります。充電してからお使いください
電源オフ	電源ボタンを長押し（5秒以上10秒未満）	緑色で1回点滅後2回点滅	電源がオフになります
バッテリー残量確認	電源ボタンを短押し	緑色で3回点滅	バッテリー残量が十分にあります
		赤色で3回点滅	バッテリーの残量がわずかです（20%未満）。充電してからお使いください
ハードウェアの異常	—	赤色で点滅	ハードウェアの異常です。故障の可能性がります

□ 状態表示LED2（うら面）

動作	ボタン操作	LED表示	状態
ファームウェア更新	—	オレンジ色点灯	ファームウェア更新中です。注：ファームウェア更新中は充電専用クレードルから外さないようにしてください。

□ 充電LED（うら面）

動作	ボタン操作	LED表示	状態
充電中	—	赤色で点灯	充電中は点灯し、充電完了するとLEDは消灯します
充電エラー		赤色で点滅	充電エラーです。故障の可能性がります

詳細なLED表示に関しては、弊社ホームページに掲載される取扱説明書をご覧ください。

■ ファームウェア更新について

・本製品のファームウェア更新が必要な場合、弊社ホームページでお知らせします。<http://www.fujitsu.com/jp/solutions/innovative/iot/uware/support/customers/fwupd/>

バイタルセンシングバンド 使用上のご注意	
B7WH-0271-01-00 発行日 2018年5月 発行責任 富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター	●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。 ●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。 ●無断転載を禁じます。 ●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。不要になった際は、回収・リサイクルにお出ください。